

東京工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)	授業科目	Comprehensive English (Ⅱ)
科目基礎情報					
科目番号	00910	科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電気工学科	対象学年	5		
開設期	前期	週時間数	2		
教科書/教材	適宜資料を配布します。				
担当教員	横溝 仁				
到達目標					
東京高専に入学して丸4年、皆さんはこれまでに「Grammar and Writing」、「Listening」、「Oral Communication」、「Reading」、「Science English」、「TOEIC English」など、様々な英語の授業を履修してきました。本科で開講される最後の英語の授業「Comprehensive English」では、担当教員の専門知識を生かし、「英語の学習成果の確認（既習事項の復習）」と「卒業後を見据えた英語力の強化」を図ります。この授業の最終目標は、社会人、専攻科生、大学生として恥ずかしくない程度の「英語の技術と教養」を修得し、国際的に活躍する技術者にふさわしいコミュニケーション力を身につけることです。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	課題の内容を8割以上正確に理解できる。	課題の内容を7割以上正確に理解できる。	課題の内容を6割以上正確に理解できる。	課題の内容を6割以上、正確に理解することができない。	
評価項目2	自分の考えや意見を英語で正確に伝えることができる。	自分の考えや意見を英語で伝えることができる。	自分の考えや意見を英語で必要最低限伝えることができる。	自分の考えや意見をほとんど英語で伝えることができない。	
評価項目3	WEB課題の内容をほぼ全て理解できる。	WEB課題の内容をほぼ全て理解できる。	WEB課題の内容を6割以上理解できる。	Web課題の内容を6割以上理解できない。	
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	小説、批評、哲学書、映像作品等の読解、鑑賞を通じて「英語の技術と教養」を身につけるとともに、グローバル・エンジニアのための「フューチャーズ・リテラシー(Futures literacy)」を涵養する。				
授業の進め方・方法	予習を前提とし、毎回下記の流れで授業を進める予定。 イントロ → ウォームアップ(ペアでEnglish Small Talk) → 講義 → ディスカッション → まとめ → リアクション・ペーパーの提出				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> 受講者の習熟度に鑑みて、適宜授業進度、授業内容を変更する場合がある。 受講者数により、授業内容・形式を変更する場合がある。 				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Introduction to the class.		
		2週	Futures literacy / SF and Future ethics Reaction Paper #1	課題の内容を正確に理解し、それについて自分の考えや意見を英語でアウトプットできる。	
		3週	Futures literacy / SF and Future ethics Reaction Paper #2	課題の内容を正確に理解し、それについて自分の考えや意見を英語でアウトプットできる。	
		4週	Futures literacy / SF and Future ethics Reaction Paper #3	課題の内容を正確に理解し、それについて自分の考えや意見を英語でアウトプットできる。	
		5週	Futures literacy / SF and Future ethics Reaction Paper #4	課題の内容を正確に理解し、それについて自分の考えや意見を英語でアウトプットできる。	
		6週	Futures literacy / SF and Future ethics Reaction Paper #5	課題の内容を正確に理解し、それについて自分の考えや意見を英語でアウトプットできる。	
		7週	English presentation on your midterm assignment (中間レポート) .	課題の内容を正確に理解し、それについて自分の考えや意見を英語でアウトプットできる。	
		8週	Midterm		
	2ndQ	9週	Futures literacy / SF and Future ethics	課題の内容を正確に理解し、それについて自分の考えや意見を英語でアウトプットできる。	
		10週	Futures literacy / SF and Future ethics Reaction Paper #6	課題の内容を正確に理解し、それについて自分の考えや意見を英語でアウトプットできる。	
		11週	Futures literacy / SF and Future ethics Reaction Paper #7	課題の内容を正確に理解し、それについて自分の考えや意見を英語でアウトプットできる。	
		12週	Futures literacy / SF and Future ethics Reaction Paper #8	課題の内容を正確に理解し、それについて自分の考えや意見を英語でアウトプットできる。	
		13週	Futures literacy / SF and Future ethics Reaction Paper #9	課題の内容を正確に理解し、それについて自分の考えや意見を英語でアウトプットできる。	
		14週	Futures literacy / SF and Future ethics Reaction Paper #10	課題の内容を正確に理解し、それについて自分の考えや意見を英語でアウトプットできる。	
		15週	English presentation on your final assignment (期末レポート) .	課題の内容を正確に理解し、それについて自分の考えや意見を英語でアウトプットできる。	
		16週	Final		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,前16

評価割合

	期末レポート	中間レポート	プレゼンテーション	リアクション・ペーパー	Web課題	合計
総合評価割合	20	20	20	20	20	100
基礎的能力	20	20	20	20	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0